

のですが、登庁の日は、議員控室に来てもらい、昼食（コンビニのお弁当など）と、トイレの介助をしてもらいます。

Q. それ以外の時間のトイレは？

A. この10年間、議会の休憩時間など、トイレの件では、すごく大変な思いをしてきました。

鎌倉市議会は、議員活動と生活介助とを機械的に分け、議会における議員の身体介助を議会事務局職員が行うことを禁止行為としているのです。他市（大阪府豊中市の車椅子議員）の実例などを考え、今後の課題として持ち越していこうと思います。



市議会では、毎回、「一般質問」の席に立ち、鎌倉の福祉行政に対して鋭いメスを入れる!!

ボランティア募集

どんなことでもひとことが

ひと行動が役に立つ!!

千 - (せん はじめ) は

* 役に立って、役に立って、役に立ちたい

何でも聞かせてください。

したいこと、不便なこと、街々の様子などを。私は、即、言葉でもって受け答えできませんが、「聞く耳」を持っています。市民の皆さまの、ご期待に添いたいのです。どんなにささやかなことでも「住みよい鎌倉」を目指して、力を尽くしたいのです。

* 会報「足渡し」に思いを込めて

会報を、「手渡し」ではなく「足渡し」をしています。ご理解をお願いいたします。すすんで受けとってくださる方、眉をひそめられる方、そうですね、「足」ですものね。でも、私の足は、地面を踏みしめて歩くことができません。足の汚れはありません。そして、手の代わりができます。「手渡し」と思ってくださいね。

* お寄せ下さい、歩きにくい道路情報

どんな径(こみち)も、みんなが歩く大事な道です。波打つ道路、傾斜している歩道など、時間を見つけては、こまめに活動いたします。でも、大雨が降ったら行動できません。傘がさせないからです。

会員募集中!!

鎌倉を住みやすい街にしていくために、

「千一と介護・福祉・バリアフリーを考える会」

の会員になってください。

会員(年会費 1口 1,001円(千一円)

ご使用の郵便振替払込用紙を「入会申し込み書」とします。住所、氏名、電話番号のほかに、「通信欄」を利用して、「E-mail Address」「携帯電話番号」をお書きいただければ幸いです。

* 下記の郵便振替口座までお振り込み下さい。

[口座 No.] 00210-5-111302

[口座名義] バリアフリーを考える会

私も応援します!!

◇ 中田 光彦

社会福祉士、介護福祉士、「千一と介護・福祉・バリアフリーを考える会」代表委員の一人

◇ 宇野 峰雪

弁護士、元横浜弁護士会副会長、神大OB、「千一と介護・福祉・バリアフリーを考える会」代表委員の一人

◇ 海老名健太郎

松下政経塾第22期生、「千一と介護・福祉・バリアフリーを考える会」代表委員の一人

◇ 小木 和孝

医学博士、財団法人労働科学研究所・元ILO労働条件環境局長、「千一と介護・福祉・バリアフリーを考える会」代表委員の一人

◇ 小木 節子

鎌倉バリアフリー研究会 会員、「千一と介護・福祉・バリアフリーを考える会」代表委員の一人

◇ 山口 道孝

東ティモール医療友の会・副運営委員長、「千一と介護・福祉・バリアフリーを考える会」会員